

# 第77回国民体育大会関東ブロック大会 アーティスティックスイミング

## 追加要項

### 1 競技について

- (1) 本大会は、(公財)日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則に則り実施する。
- (2) 出場順の抽選は、7月17日(日)に行われる監督者会議にて実施する。抽選は都県名と出場順の引き合わせで行う。テクニカルルーティンで出場順1番を引いた都県は、フリールーティンの出場順1番は免除される。
- (3) 競技の棄権届、メンバー届の提出は所定の用紙に記入の上、本部席の所定の場所に提出すること。各競技開始の2時間前までに提出しなければならない。エントリー時に補欠登録をしている場合、メンバー届はメンバー変更の有無に関わらず提出すること。
- (4) テクニカルルーティン、フリールーティンともにプレスイマー1組をおく。

### 2 監督者会議について

- (1) 7月17日(日)10:00より「会議室1・2」にて実施する。

### 3 選手団の入退場について (別紙「会場図」参照)

- (1) 会場への入退場時刻は下記とする。指定時刻以前に入場することはできない。  
7月16日(土) 入場 13:00 退場 17:30 ※公式練習  
7月17日(日) 入場 8:45 退場 17:00
- (2) 入退場は「歩道橋直結白ゲート」とする。会場へは「6番入退場口」から入退場する。
- (3) 入場を待つ間はマスクを着用し、密集しないよう対人距離を保つこと。
- (4) 入場の際は、受付に体温・体調記録アプリケーション「GLOBAL SAFETY」を提示すること。監督は選手およびスタッフ全員の記録について不備がないか確認すること。不備がある場合は入場を許可しない。
- (5) 入場の際に手指消毒、検温を実施する。37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
- (6) 16日の入場の際に、受付にてプログラムとADカードを配布する。  
会場内では常時ADカードを携行すること。

### 4 控え場所について (別紙「会場図」参照)

- (1) 控え場所は、観客席の選手席とサブプールのプールサイドの指定場所とする。指定区域外への立入りを禁止する。
- (2) 髪上げ、飲食は観客席でおこなうこと。ゴミは全て持ち帰ること。
- (3) 敷物類は兼用せず、各自で持参すること。
- (4) 間隔をあけて座り会話は控える。マスクを着用すること。
- (5) 観客席のトイレは、ダイビングプール裏のトイレを使用すること。
- (6) 観客席、通路は外履きで通行し、裸足の通行は厳禁とする。観客席ではユニフォーム、Tシャツ、短パンなどを着用すること。

### 5 更衣室について

- (1) メインプール女子更衣室を使用する。
- (2) 更衣室では更衣のみ行い、荷物を放置しないこと。
- (3) 更衣室での髪上げ、飲食は禁止とする。
- (4) ゼラチンを洗面所やシャワーに流さない。ゼラチンの残り、ゴミは全て持ち帰ること。
- (5) 貴重品の保管用に各都県につき2枚のロッカー券を配布する。ロッカー券は退場時に必ず受付に返却すること。

## 6 練習について

- (1) 「練習時間」に記載のとおり実施する。状況によって変更する場合があるので、係員の指示に従うこと。
- (2) 練習中の荷物は、都県ごとにまとめてサブプールの控え場所に置いておくこと。  
荷物やマスクは他人のものと混同しないように、都県名と氏名を大きく書いた袋に入れて保管する。
- (3) 監督、コーチによる大声を出しての指導は禁止する。
- (4) 監督、コーチはマスクをしていない選手との会話では、マスクに加えフェイスシールド、またはアイガードゴーグルを着用し、目からの飛沫感染も防ぐこと。
- (5) ランドリルは、マスク着用の上、声を出さずに距離を取って行うこと。

## 7 招集、動線について (別紙「会場図」参照)

- (1) 会場図に示した動線に従って移動すること。
- (2) 自分の出場順の2番前の選手がスタートしたら、第1招集所に集合すること。
- (3) 第1招集所に集合する際はマスク、ADカードを着用し、第2招集所ではずして監督に預ける。マスクは他人のものと混同しないように、都県名と氏名を明記した袋に入れて保管すること。
- (4) 招集所では私語は禁止する。
- (5) 監督とコーチ1名は招集所に帯同可とする。声を出しての指導は禁止する。
- (6) 演技中は、監督は監督席に待機すること。監督以外にコーチ1名が監督席に待機することを認める。
- (7) 監督、コーチが他の都県の演技を観戦する時は、観客席か競技エリア外付近の指定の場所で観戦できる。
- (8) 出場時のみ、会場図に記載の所定の場所で撮影を可能とする。
- (9) 演技後、選手はウッドデッキ側に退水し、ダイビングプール側を通して戻ること。

## 8 会場内での飲食について

- (1) 飲食は観客席で行うこと。ただし、以下の注意事項を厳守すること。
  - ①食事中は会話をしないこと。
  - ②十分な対人距離を確保すること。(2m以上)
  - ③他者と取り分けをしないこと。
  - ④ゴミは必ず持ち帰ること。
- (2) プールサイドに持ち込む飲み物はペットボトル、水筒など専用のものを使用し、他者と共有しないこと。

## 9 式典について

- (1) 開始式と閉会式は下記の日時に、プールサイドで行う  
開始式 7月17日(日) 13:30  
閉会式 同 16:00
- (2) 各都県の監督と選手全員が参加すること。
- (3) 閉会式にて、上位3県に通過認定証を授与する。

## 10 関係者の観戦について (別紙「会場図」参照)

- (1) 本大会は参加都県の関係者の観戦を認める。1都県につき20名までの入場を可能とし、事前申請制とする。申請についての詳細は別途、各都県の監督へ連絡をする。
- (2) 会場への入退場時刻は以下とする。指定時刻以前に入場することはできない。  
7月17日(日) 入場 12:30 退場 17:00
- (3) 入退場は「歩道橋直結白ゲート」とする。会場へは「1番入退場口」から入退場する。
- (4) 入場の際は、受付に東京都指定の「健康管理シート」を提出すること。
- (5) 入場の際に手指消毒、検温を実施する。37.5℃以上を検知した場合は、救護担当の指示に従うこと。
- (6) ADカードは、事前に各都県へ配布する。会場内では常時ADカードを携帯すること。
- (7) 観客席は来賓席と選手席以外のスペースを使用できる。間隔をあけて座り会話は控える。マスクを着用すること。大きな声を出しての応援は控えること。
- (8) トイレは「2番入退場口」そばのトイレを使用すること。
- (9) ゴミは持ち帰ること。

## 11 大会参加にあたっての同意事項について

- (1) 「第 77 回国民体育大会関東ブロック大会東京都実行委員会」の定める「第 77 回国民体育大会関東ブロック大会新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(77kantoblock-tokyo.jp)」および大会主催者の指導や指示を遵守し、新型コロナウイルス感染症などの感染防止に努めること。  
[新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン \(77kantoblock-tokyo.jp\)](https://www.77kantoblock-tokyo.jp/)
- (2) 新型コロナウイルス感染の疑いや発熱などの症状が認められる場合には参加を辞退すること。また、主催者から大会の欠場要請があった場合はそれに従うこと。
- (3) 大会後 1 4 日以内に新型コロナウイルスに感染またはその疑いが生じた場合は、速やかに主催者に報告すること。
- (4) 大会中に発生した事故・傷病・感染症は、自己または監督の責任において対処すること。
- (5) 感染症拡散防止の目的で保健所ならびに関係機関に「GLOBAL SAFETY」あるいは「健康管理シート」に登録の個人情報提供される場合がある。

## 12 その他

- (1) 熱中症に注意し、こまめな水分補給を心掛けること。
- (2) プールサイドは選手は裸足、監督、コーチは室内履きに限り使用を認める。観客席、通路は外履きで通行すること（裸足の通行は厳禁とする）。観客席からプールサイドや更衣室に移動する際は、階段上で外履きをビニール袋などに入れて保管すること。外履きでのプールサイドへの立ち入りは厳禁とする。
- (3) 貴重品は各都県の責任において管理すること。
- (4) 事故、怪我などのないよう、各都県において十分注意すること。
- (5) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、各都県の責任において弁償すること。
- (6) 東京辰巳国際水泳場の専用駐車場はないので注意すること。

## 13 問い合わせ先

公益財団法人東京都水泳協会アーティスティックスイミング委員  
大会当日の連絡先      TEL 03-5534-6388      (大会当日のみ)

[tosuikyo.as@gmail.com](mailto:tosuikyo.as@gmail.com)